

7日 水曜

民数

20:14 さて、モーセはカデシュからエドムの王のもとに使者たちを遣わして言った。
「あなたの兄弟、イスラエルはこう申します。
あなたは私たちの降りかかったすべての困難をご存じです。

20:15 私たちの先祖はエジプトに下り、私たちはエジプトに長年住んでいました。しかしエジプトは私たちや先祖を虐待しました。

20:16 私たちが【主】に叫ぶと、主は私たちの声を聞いて、一人の御使いを遣わし、私たちをエジプトから導き出されました。今、私たちはあなたの領土の境界にある町、カデシュにおります。

20:17 どうか、あなたの土地を通らせてください。私たちは、畑もぶどう畑も通りません。井戸の水も飲みません。私たちは『王の道』を行き、あなたの領土を通過するまでは、右にも左にもそれません。」

20:18 しかし、エドムはモーセに言った。
「私のところを通ってはならない。通るなら、私は剣をもっておまえを迎え撃つ。」

20:19 イスラエルの子らはエドムに言った。
「私たちは大路を上って行きます。私たちと私たちの家畜があなたの水を飲むことがあれば、その代価を払います。歩いて通り過ぎるだけですから、何事でもないでしょう。」

20:20 しかし、エドムは、「通ってはならない」と言って、強力な大軍勢を率いて彼らを迎え撃つために出て来た。

20:21 こうして、エドムはイスラエルにその領土を通らせることを拒んだので、イスラエルは彼のところから向きを変えた。



いをすることはありませんでした。私たちも主がついているからといって、義をふりかざして人と戦うことは控えなければなりません。謙遜と柔和のかぎりを尽くしてのち、主に伺っていく必要があるのです。

もしも主の命であれば、それは永遠の命のためにどうしても必要なのでしょうかから、勇気を持って戦う必要もあります。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

